



令和4年6月14日発行

立山町教育センターだより 号外3

立山町教育センター 〒930-0221 立山町前沢 3318 TEL: 463-4407 FAX: 463-6622 URL: <http://www.tateyama-c.tym.ed.jp>

立山区域小中学校では1学期の学校訪問研修会が終了しました。各校では、それぞれの課題に対して工夫を凝らしながら授業改善を図っておられる様子がうかがえました。今後、学校訪問研修の成果を紹介していただくことにしたいと考えています。

訪問研修を終えて①

立山小学校

研修主題 : 子供が関わり合い、主体となって進める授業づくり
～ ICTの効果的な活用を通して ～

本校では本年度、子供が関わり合いながら主体的に学習を進めていく姿を目指し、その際にICTを効果的に活用することで学びが深まるようにしたいと考えました。学校訪問研修では、その手立てについて研修しました。

協議、指導助言により明らかになったことや残された課題の一部を紹介します。

<明らかになったこと>

- ICTは協働的に関わり合うための道具であり、今回は写真でたくさん関わる事ができたので効果的であった。
- ICTが手段になっており、グループや友達の考えを自分のペースで見ることができ、ノートとタブレットを併用するなど有効に活用できている。
- 子供たちの体験を学習に生かせる単元構想になっているのがよかった。単元の終わりに再び体験を取り入れることで理解が深まる。
- 個→ペア→全体→個の展開は有効であった。ペア学習は安心感や自信が得られ、考えも広がる。



<残された課題>

- 既習内容とのずれや友達とのずれ等、ずれが生まれるように導入を工夫することで子供たちが意欲的に課題解決できるようにする。
- グラフの作成、実物提示とのバランス等、ICTで処理してよいものとそうではないものを吟味して使用していく。

今後活かしていきたいとなる「やる気」を掻き立てられる研修となりました。

文責 教務主任 藤森博孝

